

第175回
全国都道府県議会議長会
定例総会会議録

令和5年7月18日

東京・イイノホール

全国都道府県議会議長会

第175回

全国都道府県議会議長会

定例総会会議録

第175回全国都道府県議会
議長会定例総会出席者

第175回全国都道府県議会議長会定例総会出席者

令和5年7月18日

北海道議会議長	富原	亮君
青森県議会議長	丸井	裕君
岩手県議会議長	五日市	王君
宮城県議会議長	菊地	恵一君
山形県議会議長	森田	廣君
福島県議会議長	渡辺	義信君
東京都議会議長	三宅	しげき君
神奈川県議会議長	加藤	元弥君
千葉県議会議長	伊藤	昌弘君
茨城県議会議長	石井	邦一君
栃木県議会議長	佐藤	良君
埼玉県議会議長	立石	泰広君
群馬県議会議長	安孫子	哲君
山梨県議会議長	水岸	富美男君
長野県議会議長	佐々木	祥二君
新潟県議会議長	榆井	辰雄君
愛知県議会議長	石井	芳樹君
三重県議会議長	中森	博文君
静岡県議会議長	中沢	公彦君
岐阜県議会議長	野島	征夫君
富山県議会議長	山本	徹君
石川県議会議長	焼田	宏明君
福井県議会議長	西本	正俊君
京都府議会議長	石田	宗久君
大阪府議会議長	久谷	眞敬君
兵庫県議会議長	内藤	兵衛君
奈良県議会議長	岩田	国夫君

和歌山県議会議長	濱	口	太	史	君
滋賀県議会議長	奥	村	芳	正	君
広島県議会議長	中	本	隆	志	君
岡山県議会議長	小	倉	弘	行	君
鳥取県議会議長	浜	崎	晋	一	君
島根県議会議長	園	山		繁	君
山口県議会議長	柳	居	俊	学	君
香川県議会議長	新	田	耕	造	君
徳島県議会議長	岡	田	理	絵	君
高知県議会副議長	今	城	誠	司	君
愛媛県議会議長	高	山	康	人	君
福岡県議会議長	香	原	勝	司	君
佐賀県議会議長	大	場	芳	博	君
長崎県議会議長	徳	永	達	也	君
宮崎県議会議長	濱	砂		守	君
熊本県議会議長	渕	上	陽	一	君
鹿児島県議会議長	松	里	保	廣	君
沖縄県議会副議長	照	屋	守	之	君

ほか事務局出席者 154名

総 員 199名

第175回全国都道府県議会
議長会定例総会記事

第175回全国都道府県議会議長会定例総会記事

(令和5年7月18日午後3時)

※本会議の記事内容詳細は別途速記録参照

1 開 会

高原剛全国都道府県議会議長会事務総長が、開会を告げた。

2 あいさつ

全国都道府県議会議長会会長の山本徹富山県議会議長が、あいさつを述べた。

3 議 事

(1) 令和4年度決算の認定

①会務及び会計報告

高原事務総長が報告を行った。

②会計監査報告

監事を代表して岩田国夫奈良県議会議長が会計監査報告を行ったのち、採決の結果、全会一致をもって会務及び会計報告ともに承認された。

(2) 議案審議

①役員会提出議案

役員会提出の6件の決議案の趣旨を、副会長を代表して大場芳博佐賀県議会議長が説明したのち、採決の結果、全会一致をもって原案のとおり決定した。

②各委員会提出議案

各委員会提出の「令和6年度政府予算編成及び施策に関する提言(案)」について、各委員会の委員長から委員会審査の経過並びに結果について報告したのち、採決の結果、全会一致をもって委員長報告のとおり決定した。

4 次期定例総会開催地議長あいさつ

次期定例総会(10月26日、第176回)開催地である香川県の新田耕造議長があいさ

つを述べた。

5 閉 会

以上により閉会した。（午後 3 時38分）

第175回全国都道府県議会
議長会定例総会議事録
(速 記 録)

令和5年7月18日(火)

午後3時00分 開 会

開 会

○全国議長会事務総長（高原 剛君）ただいまから、第175回全国都道府県議会議長会定例総会を開会いたします。

会長あいさつ

○全国議長会事務総長（高原 剛君）はじめに、山本徹会長よりごあいさつをいただきます。

〔全国議長会会長 山本 徹君 登壇〕

○全国議長会会長（山本 徹君）会長の山本徹でございます。

全国の議長、副議長の皆様におかれましては、公務御多忙のところ、記念式典に続いて御出席いただき、誠にありがとうございます。

先月末、断続的に降り続けた豪雨によりまして、全国の広い範囲で大変大きな災害が発生しております。お亡くなりになった方々にお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様方にお見舞い申し上げます次第でございます。

現場で必死の復旧作業に当たっておられる皆様方に、改めて敬意を表しますとともに、1日も早い復旧を心から御祈念申し上げます次第でございます。

先ほどの式典では、100周年宣言を採択いただきました。今後の決意を表明したところであり、本年は新たな出発点として、重要な1年になると考えております。

各議会におかれては、改正地方自治法の趣旨を踏まえ、議会活動について更なる改革に努めるとともに、住民の議会に対する関心を高め、理解を深めていただく活動に取り組むよう、お願いいたします。

また、本会としては全国組織として、議会制度に係る調査研究を精力的に行い、その成果を各議会に還元するとともに、地方の願いや思いを集約し、これまで以

上に、地方の声を国に届けるための活動に取り組んでまいりたいと考えております。

皆様におかれましては、引き続き御支援、御協力をどうかよろしくお願いいたします。

本日の定例総会は、少子化対策など重要、喫緊の課題に対応するための「少子化対策の抜本的強化に関する決議」をはじめ6件の決議、令和6年度政府予算編成及び施策に関する提言、令和4年度決算の認定について御審議いただく重要な会議でございます。

どうぞ、よろしくお願いいたします。（拍手）

○**全国議長会事務総長**（高原 剛君） それでは、山本会長、会議の進行をお願いいたします。

議 事

（１）令和４年度決算の認定

○**全国議長会会長**（山本 徹君） それでは、日程に従い、議事に入ります。

（１）「令和4年度決算の認定」を議題といたします。

まず、本会の会務及び会計報告について、事務総長に説明させます。

○**全国議長会事務総長**（高原 剛君） 議事資料1－1から議事資料1－4までに基つきまして、着座にて説明させていただきます。

まず、会務報告についてでございます。議事資料1－1が概要版、議事資料1－2が本体でございますが、議事資料1－1の概要版により説明させていただきます。

1ページでございます。総会については、7月、10月、1月の3回、いずれも対面で開催しております。

7月の総会では令和3年度本会決算を認定するとともに、地方自治法の改正等の早急な実現を求める決議など決議5件及び提言を決定した後、新役員等を選任いたしました。

10月の総会は広島県で開催し、決議5件及び提言を決定するとともに、令和5年に地方で開催する第176回定例総会の開催地を香川県に決定しました。また、全米州議会議員連盟の執行役員である直前会長のスコット・サイキ ハワイ州下院議長をお招きし、スピーチを行っていただきました。

1月の総会では、地方議会に関する地方自治法の改正を求める決議1件を決定するとともに、本会創立100周年記念事業及び令和5年度本会予算を決定いたしました。

2ページでございます。役員会は、7月、10月、1月の3回開催しております。10月と1月はオンライン開催です。総会で審議予定の案件に係る事前協議を行ったところでございます。

地方自治委員会など5つの委員会は、総会前の7月及び10月に開催し、総会に提出する提言案の事前協議を行ったところでございます。

内閣総理大臣と都道府県議会議長との懇談会は、7月28日に開催いたしました。令和元年の開催以来3年ぶりの開催となったところでございます。

都道府県議会デジタル化推進本部及び専門委員会については、推進本部は2回、専門委員会は本部との合同開催を含め、9回開催しております。

専門委員会では、地方議会におけるオンライン委員会の開会意義や、開会に当たって留意すべき事項に関する報告書を取りまとめ、4月22日に推進本部に提出しております。その後、デジタル社会における地方議会と住民との関係の再構築や、議会に係る手続等のデジタル化について検討を行い、令和5年4月21日に報告書を提出しております。

3ページの下、22回目となる議員研究交流大会は、令和3年度に引き続き、対面とオンラインによるハイブリッド方式で、11月9日、10日に開催いたしました。内閣官房参与で全世代型社会保障構築本部事務局総括事務局長の山崎氏に、現政権の最重要課題である少子化対策について基調講演を行っていただきました。

4ページの地方六団体としての活動については、「骨太の方針の策定等について」など共同要望を8回行うとともに、北朝鮮のミサイル発射に対する抗議を3回行いました。また、令和5年度地方財政対策についての共同声明を発出しています。

4ページ下からは三議長会としての活動でございます。5ページ、三議長会共

催で、11月11日に「住民の負託にこたえ、活力ある地方議会を目指す全国大会」を開催いたしました。大会決議を採択し、政府、与野党に対し要請活動を行ったところでございます。

5ページの下、第33次地方制度調査会で審議されている地方自治法の改正について、総務大臣に対し要請活動を行い、6ページ、立候補環境の整備について、総務副大臣と共に経済団体に対し要請活動を行ったところでございます。

6ページの中央から9ページにかけては、政府、政党関係の会議でございます。

国と地方の協議の場については、5月、10月、12月の3回開催されました。5月と12月は当時の柴田会長、10月は副会長であった伊沢茨城県議会議長が、本会を代表して意見を述べられております。

7ページの下、第33次地方制度調査会については、4月に第3回専門小委員会、6月に第2回総会、12月に第3回総会が開催され、会長が出席されております。12月の第3回総会では「多様な人材が参画し住民に開かれた地方議会の実現に向けた対応方策に関する答申」が取りまとめられ、岸田内閣総理大臣に提出されております。

8ページ、デジタル田園都市国家構想担当大臣及び地方創生担当大臣との意見交換会については、4月、12月の2回開催されたところでございます。

政党関係では、自由民主党総務部会など、会長又は副会長に出席いただき、本会を代表して意見を述べていただいた会議を掲載しております。

9ページの下、式典・その他会議でございますが、5月に沖縄復帰50周年記念式典が東京と沖縄の2会場をオンラインでつないで開催され、本会からは正副議長44名に出席いただきました。9月には、安倍元総理の国葬儀が日本武道館で行われ、議長47名が参列されました。

10ページの要請活動でございますが、役員会及び各委員会において、7月と10月の総会議決事項について要請活動を実施したところでございます。

11ページの事務局関係は省略しまして、最後に、12ページの下、議員表彰関係でございます。議長在職10年以上の特別功労者1名と議員在職10年以上の永年勤続功労者493名を、10月の広島での定例総会で表彰したところでございます。

続いて、会計報告について説明させていただきます。議事資料1-4が令和4年度会計報告書本体でございますが、議事資料1-3の概要版により説明させて

いただきます。金額は万単位で記載しております。

1 ページでございます。歳入合計は、予算額 3 億 1,133 万円に対し、収入済額はほぼ同額の 3 億 1,222 万円でございます。歳出合計は、予算額 3 億 1,133 万円に対し、支出済額 2 億 9,875 万円でございます。

令和 4 年度は、新型コロナウイルス感染症の感染状況も落ち着き、各種会議がオンライン開催から対面開催に戻るものも多かったこと等から、支出済額は令和 3 年度と比較して 2,400 万円増加しております。

歳入歳出差引残高の 1,347 万円を令和 5 年度に繰り越すこととしております。

1 ページの下、主な歳出内訳でございます。ローマ数字 I の会議費でございます。

1 月の定例総会について、オンラインを想定しておりましたが対面開催になったことで会議費が増加した一方で、地方総会の会場費等の節減、議員研究交流大会の報告をデジタルデータで提供したことによる印刷経費の減により、227 万円の不用額が生じております。

次に 2 ページでございます。ローマ数字 II の 1、調査運動費。議長会報の送料の削減などにより 141 万円の不用額が生じております。2 の研究費。古い紙資料のデジタル化にかかる費用の増があった一方で、職員研修会のオンライン開催による費用の減等により、ほぼ予算どおりの執行となっております。

次の表彰費も、ほぼ予算どおりの執行でございます。

次に 3 ページ、管理費でございます。職員の退職に伴う人件費の減の一方で、マンパワー確保のための派遣会社からの職員派遣経費や、職員採用活動等にかかる経費の増があり、不用額は 507 万円となったところでございます。

以上でございます。

○**全国議長会会長**（山本 徹君）次に、監事を代表して、岩田国夫奈良県議会議長から、会計監査の結果について、御登壇の上、御報告をお願いすることといたします。

〔奈良県議会議長 岩田 国夫君 登壇〕

○**奈良県議会議長**（岩田 国夫君）奈良県議会議長の岩田国夫でございます。

監事は、埼玉県の立石議長さん、愛媛県の高山議長さん、それに私の 3 名でございますが、代表して、私から会計監査の経過並びに結果について、報告いたし

ます。

本年の監査は、議会日程の都合上、6月21日に、埼玉県の立石議長さんと愛媛県の高山議長さんはオンラインで、翌22日に私ども奈良県は対面で監査を実施いたしました。両日ともに、令和4年度全国都道府県議会議長会会務報告、続いて一般会計歳入歳出決算、財政調整積立金会計歳入歳出決算、事務局職員退職手当積立金会計歳入歳出決算について、事務局から説明を聴取いたしました。

また、22日は、私の監査に先立ち、本県において、事務的に関係諸帳簿、並びに証拠書類について確認いたしました。

その結果、各会計はいずれも正確に執行されており、今回報告されております各決算は適正であると確認いたしました。

以上簡単ではございますが、令和4年度会計監査の経過と結果についての報告といたします。

○全国議長会会長（山本 徹君）岩田議長、どうもありがとうございました。

ただいまの会務及び会計報告並びに監査結果の報告につきまして、御質疑、御意見がございましたら、御発言をお願いします。

（「なし」の声あり）

○全国議長会会長（山本 徹君）御質疑等がないようでありますので、お諮りいたします。

令和4年度会務及び会計報告は、いずれも承認することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○全国議長会会長（山本 徹君）御異議ないものと認めます。

よって、令和4年度会務及び会計報告につきましては、いずれも承認することに決定いたしました。

(2) 議案審議

決議案趣旨説明、採決

○全国議長会会長（山本 徹君）次に、(2) 議案審議であります。

まず、役員会から提出された決議案を議題といたします。

今回の提出は、「少子化対策の抜本的強化に関する決議（案）」など6件であります。

決議案の趣旨について、副会長を代表して、大場芳博佐賀県議会議長に御説明をお願いすることといたします。

〔佐賀県議会議長 大場 芳博君 登壇〕

○佐賀県議会議長（大場 芳博君）副会長の佐賀県議会議長、大場芳博でございます。

役員会提出決議案6件について、主な内容を御説明します。

議事資料2-1を御覧願います。

まず、1ページの「少子化対策の抜本的強化に関する決議（案）」は、少子化対策を中長期的に推進するための、国民の理解を得た安定的な財源確保、地方財源の国の責任による確保などについて。

次に、3ページの「地域経済の持続的な成長の実現に関する決議（案）」は、燃料油価格や電気・ガス料金の全国統一的な負担抑制の実施、物価上昇に負けない賃上げの促進などについて。

次に、5ページの「デジタル化と地方創生の推進に関する決議（案）」は、地方におけるデジタルインフラの整備、デジタル人材の確保、地方移住や企業・大学の地方移転の促進などについて。

次に、7ページの「地方税財源の充実確保に関する決議（案）」は、増大する財政需要の地方財政計画への適切な反映、安定的な財政運営に必要な一般財源総額の確保などについて。

次に、9ページの「地方議会に関する地方自治法改正を踏まえた多様な人材が参画するための環境整備に関する決議（案）」は、議会への関心を高め、理解を深める主権者教育の推進、立候補休暇の法制化、オンライン本会議への出席の実

現などについて。

最後に、11ページの「東京電力福島第一原子力発電所事故対策に関する決議（案）」は、国が前面に立った廃炉に向けた取組の推進、処理水による新たな風評被害の防止などについて求めるものです。

以上でございます。

○全国議長会会長（山本 徹君）大場議長、どうもありがとうございました。

本件について、御質疑、御意見がございましたら、御発言をお願いします。

（「なし」の声あり）

○全国議長会会長（山本 徹君）それでは、御発言もないようですので、お諮りいたします。

本件については、いずれも原案のとおり決定することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○全国議長会会長（山本 徹君）御異議がございませんので、そのように決定いたします。

提言案に係る各委員会審査結果報告、採決

○全国議長会会長（山本 徹君）次に、委員会から提出された「令和6年度政府予算編成及び施策に関する提言（案）」を議題といたします。

まず、7月11日開催の委員会において決定されました、提言案の審査の経過並びに結果について、各委員長から順次御登壇の上、御報告をお願いします。

はじめに、地方自治委員会委員長の石井邦一茨城県議会議長をお願いします。

〔茨城県議会議長 石井 邦一君 登壇〕

○茨城県議会議長（石井 邦一君）地方自治委員会委員長の茨城県議会議長、石井邦一です。

委員会の審査経過と結果について御報告します。

委員会では、総務省から「地方行政の課題」について説明を聴取したのち、議案を審査した結果、全て原案のとおり本日の総会に提出することと決定しました。

以下、主な事項を御説明します。

「地方創生の推進について」は、企業や大学の地方移転の推進やテレワークを活用した移住等の取組の推進。

次に、「地方税財源の充実強化について」は、安定的な財政運営に必要な一般財源総額の確保。

次に、「多様な人材が議会に参画するための環境整備等について」は、本年4月に成立した地方自治法の改正を踏まえた主権者教育の推進。

次に、「デジタル社会の実現に向けた取組の推進について」は、マイナンバーカードの安心・安全の確保に関する対策や、デジタル格差を生じさせないための地方における環境整備の推進。

次に、「基地対策等について」は、住民生活の安全確保のための万全な措置。

この他、地方分権改革の推進、災害対策の充実強化、ロシアのウクライナ侵略への対応及びウクライナ避難民への支援、外国人材の活躍の推進や受入れ体制の強化、北朝鮮によるミサイル問題や拉致問題の早期解決、北方領土の早期返還、竹島の領土権確立、尖閣諸島問題等の解決、参議院議員選挙における合区の早期解消、ひき逃げ事件等の交通事故に関する取組の推進、犯罪被害者等支援の抜本的強化などとなっております。

以上で報告を終わります。

○**全国議長会会長**（山本 徹君）石井議長、どうもありがとうございました。

次に、社会文教委員会委員長の石田宗久京都府議会議長にお願いします。

〔京都府議会議長 石田 宗久君 登壇〕

○**京都府議会議長**（石田 宗久君）社会文教委員会委員長の京都府議会議長、石田宗久です。

委員会の審査経過と結果について御報告します。

委員会では、こども家庭庁から「こども家庭庁の取り組みとこども政策の概要」について説明を聴取したのち、議案を審査した結果、全て原案のとおり本日の総会に提出することと決定しました。

以下、主な事項を御説明します。

「少子化対策・子育て支援の抜本的強化について」は、社会全体で子育てを支援する総合的な少子化対策の推進、中長期的に対策を推進するための安定的な財源確保、国が全国一律で行うこども政策の強化に伴い生ずる地方負担の財源確保。

「地域医療提供体制の強化について」は、臨時的な医学部定員増の継続、医師不足地域への医師の派遣や特定診療科の処遇改善。

「介護職員の確保について」は、介護従事者の賃金などの処遇改善。

「障害者施策の推進について」は、地域生活支援事業及び障害者福祉施設整備への財政支援。

「包摂社会の実現に向けた取組について」は、孤独・孤立対策の強化、女性活躍に係る支援、認知症施策の推進。

「教育の機会均等と水準の維持向上に向けた取組について」は、教職員の安定的・計画的な配置に係る財源措置、各種加配の充実。

「国際リニアコライダーの実現について」は、I L C計画の実現に向けた取組の推進。

「世界遺産の登録に向けた取組の推進について」は、世界遺産登録の取組と文化遺産の保護措置への財政支援となっております。

以上で報告を終わります。

○**全国議長会会長**（山本 徹君）石田議長、どうもありがとうございました。

次に、経済産業環境委員会委員長の中本隆志広島県議会議長にお願いします。

〔広島県議会議長 中本 隆志君 登壇〕

○**広島県議会議長**（中本 隆志君）経済産業環境委員会委員長の広島県議会議長、中本隆志です。

委員会の審査経過と結果について御報告します。

委員会では、資源エネルギー庁から「『GX実現に向けた基本方針』によるエネルギー政策」について説明を聴取したのち、議案を審査した結果、全て原案のとおり本日の総会に提出することと決定しました。

以下、主な事項を御説明します。

「地域経済の持続的な成長の実現について」は、物価高騰対策の継続、電気・ガス料金の負担軽減措置の拡充及び延長、賃金引き上げの実現。

「エネルギーの安定供給確保及び脱炭素社会の実現について」は、送配電網の強化をはじめとするエネルギーインフラの整備や、洋上風力や太陽光発電など再生可能エネルギーの導入拡大。

「企業の地方移転と雇用創出の推進について」は、企業の地方移転及び地方に

ある企業の機能強化に対する支援や、半導体産業をはじめとする成長産業の地方における産業立地や人材育成等に関する支援強化。

「中小企業・小規模事業者支援の充実強化等について」は、中小企業・小規模事業者の収益力向上への支援による賃上げ環境の整備や、人材育成など「人への投資」の充実。

「生活環境保全対策の推進について」は、プラスチックごみ対策や鳥獣被害防止対策の推進となっております。

以上で報告を終わります。

○全国議長会会長（山本 徹君）中本議長、どうもありがとうございました。

次に、国土交通委員会委員長の濱砂守宮崎県議会議長にお願いします。

〔宮崎県議会議長 濱砂 守君 登壇〕

○宮崎県議会議長（濱砂 守君）国土交通委員会委員長の宮崎県議会議長、濱砂守です。

去る7月11日に開催した国土交通委員会の審査の経過と結果について御報告申し上げます。

委員会では、国土交通省の石原大大臣官房公共交通・物流政策審議官から、「今後の地域公共交通のあり方」について説明を聴取したのち、あらかじめ正副委員長において取りまとめた本委員会関係議案を審査いたしました。

その結果、いずれも原案のとおり決定し、本日の定例総会に提出することといたしました。

以下、議案の主な事項について御説明いたします。

「観光の更なる活性化の推進について」は、年齢や障害の有無等に関係なく旅行を楽しめる、ユニバーサルツーリズムの推進や、ワーケーション等の新たなニーズにも対応した観光需要喚起策の充実、インバウンドの回復、拡大に向けた取組の推進。

「防災・減災対策、国土強靱化の充実強化について」は、流域治水の取組や、風水害等により被害を受けたインフラの復旧に対する支援の充実。

「道路の整備促進について」は、高速道路や地域高規格道路などの整備促進。

「鉄道の整備促進及び地域鉄道の確保・維持等について」は、新幹線の整備促進、地域鉄道の維持に必要な支援の充実。

「空港、港湾の整備促進について」は、空港の機能強化、港湾の整備促進。

「物流業及び建設業の人材確保等について」は、トラックドライバー等の賃金水準向上や安心して働ける環境整備の推進。

「特定地域振興対策等の推進について」は、離島振興、豪雪地帯対策の充実となっております。

以上をもって、国土交通委員会の審査の経過と結果についての報告といたします。

○全国議長会会長（山本 徹君）濱砂議長、どうもありがとうございました。

最後に、農林水産委員会委員長の菊地恵一宮城県議会議長にお願いします。

〔宮城県議会議長 菊地 恵一君 登壇〕

○宮城県議会議長（菊地 恵一君）農林水産委員会委員長の宮城県議会議長、菊地恵一です。

委員会の審査経過と結果について御報告します。

委員会では、農林水産省から「食料・農業・農村基本法の見直しの背景及び水産業における最近の話題」について説明を聴取したのち、議案を審査した結果、全て原案のとおり本日の総会に提出することと決定しました。

以下、主な事項を御説明します。

「食料安全保障の強化について」は、米の需要拡大推進、肥料・飼料などの安定的な供給体制の整備の強化、食品ロス削減対策。

次に、「農業の持続可能な成長を実現するための取組の推進について」は、農業の多様な担い手の確保・育成、農業農村整備に関する予算の確保、農林水産物等の輸出促進の取組強化。

また、「食の安全・安心を確保する制度の拡充強化について」は、家畜伝染病の感染拡大を防止するための体制強化。

さらに、「森林吸収源対策及び林業・木材産業の成長発展について」は、森林整備事業及び治山事業の予算確保、森林環境譲与税の効果的な活用に向けた見直し、国産材の需要拡大に向けた利活用の推進。

最後に、「水産資源の安定的な確保及び漁業経営の強化について」は、漁場・漁港整備など水産基盤整備の計画的かつ着実な推進、違法操業の監視及び取締りの充実強化となっております。

以上で報告を終わります。

○全国議長会会長（山本 徹君）菊地議長、どうもありがとうございました。

以上で、委員会における提言案の審査の経過並びに結果についての報告は終わりました。

本件について、御質疑、御意見がございましたら、御発言をお願いします。

（「なし」の声あり）

○全国議長会会長（山本 徹君）それでは、御発言もないようですので、お諮りいたします。

委員会から提出されました提言案は、いずれも原案のとおり決定することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○全国議長会会長（山本 徹君）御異議がございませんので、そのように決定いたします。

なお、お手元の参考資料1、「役員会及び各委員会の要請活動について」に基づき、ただいま御決定いただきました決議については正副会長により、提言については各委員会の正副委員長により、関係方面に要請活動を行うことといたします。

要請先等の詳細につきましては、直前に確定するということもあり、記載しておりませんが、別途、事務的に御連絡させていただきますので、御参加いただきます議長各位には、よろしく願いいたします。

次期定例総会開催地議長あいさつ

○全国議長会会長（山本 徹君）続きまして、10月の次期定例総会の開催地であります香川県さんから、ごあいさつをいただきたいと存じます。

それでは、新田耕造香川県議会議長、御登壇の上、ごあいさつをよろしく願いいたします。

〔香川県議会議長 新田 耕造君 登壇〕

○香川県議会議長（新田 耕造君）香川県議会議長の新田耕造でございます。

令和3年に香川県での開催を予定しておりました第170回定例総会は、新型コロナウイルス感染症感染防止の観点からオンライン開催となりましたが、本年10月26日の第176回定例総会の開催地に、平成5年以来、30年ぶりとなる香川県をお選びいただきまして、本当にありがとうございます。

香川県はうどん県とも言われますが、「うどん県。それだけじゃない香川県」ということで、日本を代表する大名庭園である栗林公園や直島などのある風光明媚な土地でございます。それから、今年は弘法大師御誕生1250年ということで、いろいろな催しを行っております。

食べ物といたしましても、オリーブが有名でございますので、オリーブ牛やオリーブハマチなども御提供させていただきたいと思っております。

ぜひ我が香川県にいらっしゃいまして、海の幸、山の幸、風光明媚を楽しんでいただきたいと思っております。四国の「お接待」の心でお待ちさせていただいておりますので、ぜひ香川県に来ていただけることをお願い申し上げまして、ごあいさつとさせていただきます。

本当にありがとうございます。（拍手）

○全国議長会会長（山本 徹君）新田議長、どうもありがとうございました。

大変楽しみでございます。

第176回定例総会の開催につきましては、四国ブロック各県の皆様、とりわけ開催地である香川県議会の関係者の皆様には、大変お世話になりますが、何とぞよろしく願いいたします。

その他

○全国議長会会長（山本 徹君）次に、日程5「その他」でございます。

この際、何か御発言はございますでしょうか。

（「なし」の声あり）

○全国議長会会長（山本 徹君）よろしいでしょうか。

閉 会

○全国議長会会長（山本 徹君） それでは、御発言もないようですので、これもちまして、定例総会を閉会いたします。

（午後 3 時38分）